

## 安来市議会「やすぎ未来トーク」報告書

開催日時：令和 5年 3月 5日 (日) 14:00～15:30

開催場所：赤屋交流センター

報告書作成者：三島 静夫 提出年月日： 3月 8日

## 1. 出席者等の状況

申込者の状況		参加者数		
団体等の名称	代表者氏名	男	女	計
赤屋地域振興協議会	岩見 良	17人	4人	21人

派遣議員氏名			
永田 巳好	葉田 茂美	澤田 秀夫	清水 保生
湯浅 正志	内田 卓実	向田 聡	三島 静夫
三原 哲郎			

## 2. 主な質問・意見等 (要点を箇条書きで。)

## (1) 医療介護体制

- ①南部（赤屋地区）には病院・歯医者もなく今後不安。
- ②診療所の医師は鳥取県のため、医療感に差があり、鳥取県との関係性が重要、保健・医療の面で島根県と鳥取県の連携がほしい。
- ③診療所の運営は米子市の医師で高齢者のため、存続が心配、有るか無いかは大きい。
- ④以前診療所の存続は医師会が受け持つという話があった。
- ⑤診療所には東比田からの受診もあった。
- ⑥今後は老々介護が増加するが医療施設とのアクセスに課題がある。
- ⑦現在は、「てごする会」の皆さんの助け合いで通院をする状況。
- ⑧救急車を呼んでも時間がかかる。
- ⑨家族が認知症を発症し（男性）、デイサービスに通所を進めるが、女性が多く関りが難しく通所がへる。
- ⑩訪問介護ヘルパーの南部地域への入りが少なくなって来ている。
- ⑪サークル・スポーツを通じて健康年齢を上げるための努力が必要と感じている。
- ⑫免許証の自主返納した父、新たな通所を行う場合、人から誘いがあると良いが移動に問題あり。
- ⑬公共交通機関は使用しづらい、デマンド交通が必要。

- ⑭「てごする会」の保険加入はどうしているのか？皆さんは高齢化している、今後の継続が必要。
- ⑮買い物の多くは南部町だが、今後の高齢者の買い物が心配。
- ⑯高齢者の集う場所づくりをして行かなければならない。
- ⑰コロナにより活性化の活動が停止している、再度行うには大変だ、年もとっている。
- ⑱母里から下へ下ると良い所だ、南部地域とは差が大きい。

(2) 山間地農業の今後と新産業の創出

- ①今の現状だといきづまる。現状維持がいっぱいだ。
- ②草刈り、イノシシ対策などでコストが平場の倍かかる。
- ③インボイス制度などに対応できる人材に応援に来てほしい。
- ④UI ターンなど利用し農業人口をふやすか、今の現状で効率的に作業するしかない。
- ⑤赤屋の魅力はおいしいお米なので有機栽培などでコメのブランド化を。
- ⑥農作放棄地が増える。放棄地を利用し循環型農業を進める。
- ⑦農業人口の減少が急加速している、10年後農業従事者が半分になる
- ⑧肥料高騰で有機などを進めることによりメタンガスなど環境に負担が来る。
- ⑨人口減少で消費者の取り合いになるのでは。
- ⑩農業はもうからないので、勉強して儲かる農業を。
- ⑪農業は儲からないが、家族の健康と笑顔が儲けた。
- ⑫農業に魅力がない、後継者がいない。
- ⑬米以外（花など）はコストがかかりすぎる、兼業農家でなければやっていけない。
- ⑭未来を見据えてやっている人に任せるしかない。
- ⑮上の台、空き家などを活用し、人を呼び込み、交流人口を増やすことで定住につながるのでは。
- ⑯一人では無理なので、共同でやれるように進めていく。
- ⑰道路幅を広げて重機などで草刈りしやすくする。
- ⑱特産品の米を利用し、新産業を考える。
- ⑲特にもち米がおいしいので、もち米の無農薬栽培から加工販売まで手掛け製品化する。
- ⑳循環型農業で米と、肉を特産物にする。

(3) 定住移住対策

- ①人口対策を進める上で、UI ターン者には手厚い支援制度があるが、地元に住んでいる方への支援制度が充実してない様に思える。例えば何かの免許を取る場合など。
- ②市営住宅について、入居条件はあるが、若者入るための市営住宅の整備が必要ではないか。
- ③移住しようとした時に住める家がなく探すのが困難。空家バンクは、住みたい場所に無いし老朽化で大きな改修が必要となる。(今回活用していない)
- ④農業をしようと思っても、農地に対してのシバリが多く簡単にできない。
- ⑤人の集まる場所がないので、焼き肉屋でも始めようと思っている。
- ⑥地域協力隊員の任期が満了した時に、そこに定住するのであれば地元の自治会の協力がなければ難しい。

- ⑦働き方も重要になる。半農半 X では現状厳しい。自分にあった仕事がない。
- ⑧風力発電事業の話が進んでいるが、半径 3 km 圏内だと健康被害がでると予想されるので、もし開発されればここから立ち退く。皆さんの意見を聞きたい。
- ⑨ふるさと納税で、墓掃除や草刈りなど事業を返礼品でいれてはどうか。
- ⑩公共交通手段が非常に悪い。現状、自動車を運転できるが、高齢化した時に非常に不安である。

【※開催後、2 週間以内に広報広聴委員長へ提出。】



## やすぎ未来トーク参加者アンケート集約

(令和5年3月5日開催分)

**1. 本日のやすぎ未来トークについて、ご感想やご意見をお聞かせください。**

- 話し合う内容が始めから分かっていたら、もう少し意見しやすかった。
- グループに分かれての話し合いで、内容がこゆく、良かった。
- 赤屋の問題がはっきりした。
- 改めて地域の課題に向き合う時間になった。
- 赤屋に住む人たちが地域を思い、沢山の思いを抱いていることも感じた。
- マイナス面を強調する意見もあるが、次に向かうエネルギーも感じた。
- またこうした機会があればと思う。
- 12月に引っ越したばかりで沢山の方と顔を合わせることができて嬉しかった。
- 議員さんから勉強になるお話を沢山お聞かせいただいた。
- 住民の我々のお話も聞いてくださり有り難かった。
- とても貴重な機会だった。
- いろいろな意見をいただき赤屋の課題を少しでも知ることができた。

**2. 今後のやすぎ未来トークについて、改善点等気が付かれたことがありましたらお聞かせください。**

- 自由発言ですが、順番に一言ずつ意見を言う機会を始め作ると良い。
- 参加された議員さん方が赤屋の課題をどうとらえられたのか、今何をしないといけないのか、赤屋の未来に向けての助言等、外からの目で感じられたことをフィードバックしていただけたらうれしい。
- はじめにこのイベントの目的を共有していただけたら、もっと気持ちをひとつに話し合いができたかもしれない。
- 時間をすこし長くとっていただけたらうれしい。

**3. その他（何でも結構です。）ご意見等ありましたらお聞かせください。**

- 農業で本当にお金がかかるのでガソリン代 etc. でも補助がでるとうれしい。
- わざわざ赤屋に沢山の議員さんに来ていただきありがとうございました。
- みなさんと改めて意見交換の場を作っていただき有り難かった。
- 議員さん方と直接お会いする機会も貴重で、今までより親近感を持ってこれからもご活動拝見させていただきます。
- 「自治会から意見をあげて」ともおっしゃっていただけて、安来市では地域住民の意見をしっかり汲み上げてくださるのだなと感じた。
- とてもいい企画です。継続してほしい。